

地域貢献 NEWS!

vol.02



発行日：平成30年5月23日

栃木県警察本部主催「地域交通安全活動推進委員会研修会」にて 『シルバー世代向け交通安全教室』を実施！

平成30年5月16日(水)、男女共同参画センターパーティにて、栃木県警察本部主催による「平成30年 地域交通安全活動推進委員会研修会」が開催されました。この研修会は、高齢者の交通事故減少・防止を目的に開催され、地域の交通安全啓発に取り組まれている県内の地域交通安全活動推進委員の約120名が参加されました。JA共済連栃木は、この研修会の趣旨に賛同し、プログラムの一部として、「シルバー世代向け交通安全教室」を実施しました。



研修会の様子

栃木県警察本部は、「県内の平成29年の交通事故による高齢者の死者数は95名であり、10万人当たりの死者数は全国ワースト1でした。交通事故は、夜間の歩行中によるものが多く、反射材を身に付けて歩行することが大切です。」と参加者に交通事故防止への取組みを呼びかけました。

また、警察庁とJA共済が連携して作成したシルバー世代向け安全・安心DVD「きずな町物語」を上映し、身体機能の低下による事故の危険性を紹介しました。

交通安全落語では、落語家 桂 千朝師匠が、交通事故に遭わないための心得「1. 待つ 2. よく見る 3. 無理をしない」を小噺と交えながら行われ、参加者は、楽しみながら交通安全の大切さを再認識されていました。



桂 千朝師匠による交通安全落語